

### 答

① 査察実施件数は、平成二十年度、熊谷市四百九十一件、行田市二百五十七件、深谷市二百五十九件、平成二十一年度は十一月三十日現在、熊谷市二百六十件、行田市二百四十四件、深谷市百五十五件である。② 本市内には十二月十一日現在、居酒屋が百七十二店舗あり、そのうち雑居ビル内の居酒屋は三十九店舗ある。③ 本年三月には社会福祉施設、七月にはパチンコ店、更に十一月にはマージャン店に対して特別査察を実施し、適切な防火管理体制を構築し、不測の事態に備えるよう、該当事業所に対して指導を行っている。

(予防課)

### ○その他の質問項目

「星川シンボルロードを活用した活性化方策について」

### 籠原駅周辺の開発について

山田 忠之 議員

### 問

① 籠原駅周辺における大型店舗出店打診の有無は② 南口側の駅周辺および商業地域内の駐車場の割合③ 南口駅前広場から続く歩行者専用道路の今後の活用方策④ 駅通り商業地域内の開発に対

する建築規制について、それぞれ伺いたい。

### 答

① これまで打診等は無かった。② 駅に近い籠原南一丁目地区内における駐車場は、面積で約三・八ヘクタール、十九%の割合である。③ 今後、地域住民の交流の場、コミュニティづくりの空間として活用されていくことを期待している。④ 駅北側の商業地域における店舗以外の建物に対する規制については、都市計画法に基づく地区計画の手法が考えられるが、事前に地区内の関係者の合意形成が不可欠であるので、地域において、十分な話し合いが重要と考えている。

(都市計画課)

### ○その他の質問項目

「教育委員会の対応と課題について」

### 利根川新橋の現況と見通し

小林 甚一 議員

### 問

① 利根川新橋の見通し② 北関東自動車道開通で東毛地区と埼玉、東京の経済効果③ 埼玉県、群馬県での調査費計上④ 熊谷駅へのアクセス改善について、それぞれ伺いたい。

### 答

① 関係市町村と要望活動を実施した結果として、本年、群馬県から十年以内に事業着手する計画が発表された。② 物流のスピードアップによる経済効果、観光の活性化、医療面の連携強化などが期待され、首都圏にも大きな効果をもたらすものとされている。③ 平成十五年度には「群馬埼玉地域連携道路ネットワーク」が発足し、両県による調査事業が開始され、今年度で七年目に入った。④ 新橋整備による大幅な時間短縮は本市の活性化にも一定の効果をもたらすものと考えている。

(企画課)

### ○その他の質問項目

「熊谷市市有地公売について」

### 公立保育所の土曜保育の今後の見通しについて

大山 美智子 議員

### 問

最近、保育所の問題がマスコミで大きく取り上げられ、今議会にも「国に対して保育所の最低基準の維持を求める意見書の提出を求める請願」が出されている。民間の保育園は土曜日の延長保育を行っているが、公立保育所の土曜保育の今後の見通しについて、伺いたい。

### 答

公立保育所の保育内容についても、変化する保育ニーズを的確にとらえ、充実を図っていくかなければならない。この度、近年の就労形態の多様化に配慮、午後二時半まで実施している土曜日の保育を、平成二十二年一月から、午後五時までとすることとした。すでに、希望者の把握、保育体制の構築など、諸準備が整った。さらに今後



花を植える園児(上須戸保育所)

も〇歳児保育を拡充するなど保育環境の、より一層の充実と次代を担う子どもたちが健康やかに成長できるように各種の施策に取り組んでいきたい。(保育課)

### ○その他の質問項目

「学校給食の充実について」

### 公害防止対策の強化について

高橋 初 議員

### 問

① 今年三月議会で質問した上須戸市内の樹脂加工工場から発生する騒音公害は、質問して十カ月経過したが、改善したのかどうか② この間、市民生活に多大な影響を与えた法に違反している状況は何件解決し、引き続き指導している案件は何件か③ 公害防止のために改善すべき点は何か、それぞれ伺いたい。

### 答

善計画書が提出された。現在、騒音防止対策を完了させるための工事を実施している状況であり、完了を待って騒音防止対策効果の検証を行っていく。② 平成二十年度末現在、同様な騒音、悪臭違反について指導を行っている事案は、悪臭一件、騒音六件であり、解決したものが二件、改善対策が完了したものが二件、改善工事を実施中のものが一件、継続的に指導を要するものが二件である。③ 工場誘致や開発などに関わる部署や機関との連携を図り、適切な時期に公害防止協定の締結等を行うことにより、事業者